

令和8年度 学校経営について

佐倉市立井野中学
校長 古川 昌美

今年度、佐倉市立寺崎小学校から着任いたしました古川昌美（ふるかわまきみ）と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。

4月8日に新入生162名を迎え、生徒数533名となり、令和8年度井野中学校がスタートしました。

本校は、昭和57年に志津中学校から分離開校し、今年で45年目を迎えます。令和8年度は、1～3年生まで各5学級、特別支援学級（ユーカー学級）5学級の計20学級です。

それでは、今年度の本校の学校教育目標について、以下にお示しいたします。

【 学校教育目標 】

『自立、協働、貢献できる生徒の育成』

○「自立」

自立とは、「正しい判断に基づいて自己決定し、責任ある言動がとれる」ことであると考えます。時と場に応じた正しい判断力や表現力、さらには心身の健康にもつながる自己管理能力を育みます。

○「協働」

協働とは、「互いの個性を認めながら協力して活動し、達成感を共有できる」ことであると考えます。思いやりの心、コミュニケーション能力、そして包容力を鍛えるとともに、目標を集団で共有できるよう支援していきます。

○「貢献」

貢献とは、「自らの力を発揮して人や集団に役立ち。自己有用感を高める」ことであると考えます。他者のために役立とうとする人間愛、生活環境への関心や感謝の気持ちを育みます。

生徒には、共に向上をめざして努力する者として、互いに尊敬し合う態度を育てていきます。また、教職員は、生徒のことを第一に考え、迅速かつ丁寧で、親身な対応を、チームで行っていく姿勢を大切にしています。

【教育目標の実現に向けた各学年共通の取り組み】

- (1) 学習のめあてとして、生徒に以下の3点を重点として指導してまいります。

○進んで学ぶこと ○繰り返し学ぶこと ○共に学ぶこと

- (2) 生活のめあてとして、生徒に以下の5点を重点として指導してまいります。（井野中学校5つの伝統）

＜明るい挨拶＞

○どんな人（教師、生徒同士、訪問者など）にも、明るい挨拶ができる

＜響く歌声＞

○合唱を日常化し、年間を通して歌声活動に努力することができる

＜きれいな校舎＞

○黙働清掃に励み、校舎を大切に使う態度の育成

＜はつらつ健康＞

○積極的に、自身の心身の健康増進を図ることができる

＜高い学習意欲＞

○目標を持って、意欲的に学習に取り組むことができる

この「5つの伝統」を意識しながら、生徒の主体的な活動を取り入れ、自治活動を推進してまいります。様々な委員会活動等で自治活動ができるよう自分たちで考え決めて、実践していけるよう教師は支援してまいります。

学校教育目標の達成に向け、井野中学校教職員一丸となって取り組んでまいります。しかしながら、学校教育は、家庭との連携があってこそ力を発揮するものと考えております。日々の生活習慣や学習習慣の定着には、ご家庭での声かけや励ましが大きな支えとなります。私たちは、保護者の皆さまと同じ方向を向き、子どもたちを育ててまいりたいと考えておりますので、本校教育活動に、ご理解ご協力を賜りますようお願いいたします。